



授業参観 お忙しいところありがとうございました

11月15日（金）に授業参観を実施しました。お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき感謝申し上げます。また、学級懇談会や学年レクに多数参加いただき、重ねて感謝申し上げます。

各学級で、子ども達の学習に臨む姿をご覧いただきました。4月からの半年ほど、一人一人の成長した姿を実感していただけたのではないのでしょうか。子ども達が学級の友達とかかわる中で、他の学年とかかわる中で、行事への取組を通して、地域の皆様や職員とのかかわりの中で身に付けてきたことがたくさんあります。知識として学習したことももちろんですが、話す姿、聞く姿、友達とかかわる姿のどれをとっても成長を感じます。



ただ、まだまだ成長過程にある子ども達です。保護者の皆様から私たち教職員からも、身に付けてほしい力が身につく、将来にわたって自分らしく力を伸ばすことができるよう、学習活動やそのほかの活動の在り方を工夫しながら継続した取組をしていきたいと考えております。今後ともご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

第2回学校運営協議会

授業参観と並行して、今年度2回目の学校運営協議会（コミュニティスクール）の話し合いを行いました。今回は実際に授業の様子をご覧いただき、これまでの活動を振り返りながら、委員の皆様からご意見を頂戴しました。以下に話し合い（熟議）の主な内容をお知らせいたします。

1 学期学校評価について

- 読書への取組について
よく本を読んでいるようだ。関連性のある本をあえて置くようにすると利用率が上がる
と聞いたことがある。特に1年生がいいようだが何か取組があるのか？
⇒国語の学習と関連付けて意図的に本を置いている。
- 地域とのかかわりについて
江間章子さんに関わった詩の暗唱や歌の取組もいいと思っている。
地域の人として大切にしたいものである。
コーラスでも江間章子さんの詩に取組んでいるので、子ども達と一緒に歌うことも考えられる。
地域のために地域を知り、自信をもって誰かや地域の役に立つ存在に育ててほしい。

授業参観の様子から

- 授業方法の多様化に対応していてよかった。
お忙しいところ長時間にわたり熟議をいただいた委員の皆様、ありがとうございました。

ぐんぐんタイム

家庭学習でも学ぶ

家庭学習強化週間（11月20日～11月23日）を受けて、漢字・計算のテストに挑戦しました。2学期に学習した漢字と計算問題で、目標を90点に設定しています。目標を達成できなかった場合には、再チャレンジも実施しました。お子さんの家庭学習強化週間の取組の様子はいかがでしたでしょうか。お子さんに日常の家庭学習と少しでも違った面が見えていれば、うれしく思います。宿題はどうしても「しなければいけないもの」という色合いが強くなります。学習したことをその日のうちに繰り返すことで、定着が図られやすいことから宿題に取り組んでいます。ある研究によりますと、



- ◇ 復習しなければ1カ月後にはほとんど忘れてしまう
- ◇ 24時間以内に復習すれば、10分の復習で100%の記憶に戻る

とされています。また、効果的な復習の方法としては、

- ◇ 苦手なことほど早く復習する
- ◇ 覚えたことをアウトプットする（人に話す⇒おうちの人聞いてあげてもいいですね）
- ◇ ストーリーづけて覚える（漫画だと覚えやすいと言われるのはこのためです。また、漢字を意味と結び付けて練習することも効果があります。）

ここに宿題に取り組む意味があると考えています。

今、そしてこれから生きる子ども達は、明らかに今の大人が過ごしてきた時代とは違います。このことは、あっという間にガラケーからスマホに変わったことを考えれば明らかです。知識を得てどう活用できるかが、自分のやりたいことができる最大の近道ではないでしょうか。私たちが「現実を直視して向き合う」と「根拠のない楽観主義で現実を見ない」の差は非常に大きいと思います。「そのうち…」と言っている間に大きく変わってしまいます。子ども達が時代の流れに取り残されないために、上手に過去を切断しながらこれまでの良さも大切にしながら意味ある教育活動を進めていきたいと考えております。

おめでとう！

コンクール等で表彰された子ども達を紹介します。おめでとうございます！

市社会福祉協議会標語

福祉の部	最優秀賞	5年	歩由さん
健康の部	優秀賞	2年	結愛さん
	優良賞	6年	快都さん
		4年	凜来さん

平和ポスターコンテスト

優秀賞	6年	優美音さん
青少年読書感想文コンクール		
岩手県学校図書館協議会長賞		
	1年	寿音さん



ある日の出来事から

- ◇ 2年生が、九九の学習をしています。何度も練習している様子を目にします。私もろう下で会った子どもに、「4×6は？」などと聞くこともあります。何度かこんなことがありました。聞かれた九九を忘れてしまったようなのです。じっと待っていると何かを頭の中で数えながら答えを考えているようです。答えが出てから、何を考えていたのかを尋ねてみました。すると、「数字を逆にしました」とか、「覚えているところから〇ずつ足しました」という答えが返ってきました。なんと素晴らしいことでしょうか！これこそが真の学びだと思います。学習したことを使ってどうにか答えを導いたのです。「すごい！よくできたね！」と褒めました。